

と不燃ごみを回収しています。
参加された皆様に感謝申し上げます、今後も地域の環境美化にご協力くださいますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

子どもの明るい未来づくりプランについて

子どもの明るい未来づくりプランについてですが、基本理念に、「すべての子どもたちが、夢に向かってチャレンジできる三種町」とし、計画における重点的な取り組みとして、「教育の支援」「生活の支援」「親と子の就労支援」の3項目を掲げています。

来年度からの本格実施に向けた試行的な事業として「子どもの学習支援事業」を行う予定です。

国民健康保険事業勘定特別会計について

平成28年度は単年度収支で1億5百万円余りの赤字となる見込みであり、平成29年度においても非常に厳しい財政運営が予想されるため、保険税率の改正が必要であるとの結論に至りました。

平成30年度から都道府県単位での財政運営に切り替わるため、今後にも影響などを十分見極めながら、対応します。

(関連記事12ページ)

健診事業について

今年の早朝健診は7月3日から8月4日まで11か所で実施し、その後、日曜健診、追加健診を実施する予定です。また、特定年齢として20歳と40歳の女性の方のために、がん検診の無料クーポン券を配布して受診を促しています。健康状態の把握や疾病の早期発見のためにも、毎年必ず健康診査を受けてください。(関連記事13ページ)

後期高齢者医療制度について

今年度は、平成30年度から2年間の保険料の料率改定の作業が行われますので、保険者である広域連合と連携しながら、被保険者への情報提供に努めます。

福祉医療費について

昨年8月から福祉医療費受給者の対象年齢を高校生まで拡充しました。平成28年度の子どもの福祉医療費受給者数は、3月末現在で1631名、子どもへの福祉医療費支出額は4521万2千円で、このうち拡充された高校生への支出額は425万4千円となっています。

今後も医療費助成制度を通じ、安心して子育てできる環境づくりを努めます。

平成29年産米の生産調整について

町に配分された生産数量目標は、1万8710トンで昨年より195トン、1.03%減となりました。2123農家に対して一律配分しています。

なお、平成28年産米及び、畑作物の収入減少影響緩和交付金の対象となりました。

農地中間管理事業について

農地の集積・集約化の平成28年度実績は、貸付希望者84農家、71.91ヘクタールで、借受希望者は94経営体、772.82ヘクタール。このうち46.22ヘクタールが契約締結に至りました。

今年度については4月より受付が開始されています。

豪雨災害で被災した農地等について

昨年10月8日に被災した内、4月末で農地10か所、農業用施設5か所の復旧工事が完了しました。ため池6か所、水路1か所の合計7か所については、9月末まで復旧工事を実施します。

国庫補助に該当しない小規模な被災か所については、町が簡易な

復旧工事を実施し、農業者等が自ら行う復旧工事に対する経費の助成については、農地の復旧を中心に9件の申請があり助成を行っています。

芦崎地区県営ほ場整備事業について

昨年に引き続き、主に農地を嵩上げる土の搬入と揚水機の製作を行い、面工事では11.3ヘクタールを実施する予定です。

松食い虫被害対策について

今年の春以降に、松くい虫被害にあつた松を対象として、八竜地区海岸部一帯、石倉山公園、羽根川森林公園、ことおか中央公園などを秋に調査し、冬期間に伐倒駆除処理を実施する予定です。今後被害の拡大阻止をめざします。



芦崎地区県営ほ場整備事業